

令和2年2月13日

令和2年第1回神奈川県議会定例会

厚生常任委員会報告資料

健康医療局

目 次

ページ

1	新型コロナウイルス感染症について.....	1
---	-----------------------	---

1 新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症については、令和2年1月31日の厚生常任委員会で報告を行ったが、その後の状況について報告する。

(1) クルーズ船における感染の発生について

ア 経緯

2月3日に横浜港に到着したクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」については、海上において検疫を実施し、乗客・乗員3,711人のうち、発熱等の有症者及び濃厚接触者等に対して、ウイルス検査を実施している。

2月12日時点で、174名が陽性と確認され、神奈川県ほか1都8県の医療機関に搬送している。

(発生状況) 令和2年2月12日時点

月日	感染者数 (人)
2月5日	10人
2月6日	10人
2月7日	41人
2月8日	3人
2月9日	6人
2月10日	65人
2月12日	39人
計	174人

イ 本県の対応状況

県では、国や横浜市、神奈川DMAT等の関係機関と共に、受入れ医療機関の調整や搬送などを行っている。

こうした患者の搬送などを、よりスムーズに行うため、2月10日に、「ダイヤモンド・プリンセス号に係る神奈川県新型コロナウイルス対策本部」を設置し、関係機関との連携を強化した。

(連携協力機関)

厚生労働省、国土交通省、防衛省・自衛隊、
横浜市、神奈川DMAT ほか

(2) 新型コロナウイルス感染症に対する本県の対応について

ア 主な対応状況

(ア) 県庁内の対応

1月16日以降、知事、副知事、各局長等による危機管理対策会議を2回、同会議の幹事会を4回開催し、県内の状況や国の動き、各局の取組み等について、意見交換や情報共有を図った。

(イ) 県民等への対応

記者発表や専用ホームページ、ツイッターにより、適時、情報提供を行うとともに、専用ダイヤル及びメール、FAXによる相談を受け付けている。

また、外国籍県民や海外からの旅行者向けには、多言語によるホームページで、新型コロナウイルス感染症に関する注意や、日本政府観光局の多言語コールセンター等の情報について発信している。

(ウ) 市町村、関係機関、関係団体等への対応

保健所設置市（3政令市指定都市、横須賀市、藤沢市、茅ヶ崎市の6市）をはじめとする市町村や、医療・生活衛生等の関係機関、関係団体と随時情報共有を図り、連携して対応を進めている。

イ 主な取組み

(ア) 神奈川県新型コロナウイルス感染症専用ダイヤルの設置

県民からの新型コロナウイルス感染症に関する相談や問い合わせ等に対応するため、1月25日に専用ダイヤル2回線を設置した。

1月30日から回線数を4回線に増設するとともに、2月10日からは受付時間を延長し、平日、土日休日とも、9時から21時まで対応している。

（2月12日までの相談件数：延べ1,242件）

(イ) 帰国者・接触者相談センターの設置

感染の疑いのある方を、診療体制等の整った医療機関に確実につなぐための調整を行う「帰国者・接触者相談センター」を、2月10日に県内8か所の県保健福祉事務所・センターに設置した。（保健所設置市は、各市が対応）

（2月11日までの相談件数：延べ40件）